



# かけはし

五條小学校通信

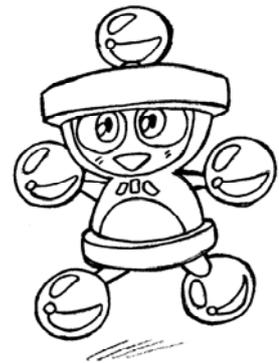
2013年7月17日

第7号

## こんきパワーを輝かせよう ～人権デーから～

奈良県では、「人は等しい」ということから、毎月11日を人権を確かめ合う日として、さまざまな取組が行われています。本校でも、その日の前後に行われる全校朝会の日を「人権デー」として、推進教員の西口先生が趣向を凝らしたお話を子どもたちに語り聞かせます。肩肘張らずに、気負わずに、耳元でささやくような独特の語り口は、聞く人の心に大切な贈り物をそっと届けてくれます。

7月は、8日が運動場朝会で、夏休みのラジオ体操の練習を予定していたり、翌週は、海の日でお休みだったりすることから、いつもより早く1日が「人権デー」となりました。その時の模様をお伝えしましょう。



皆さんに、お尋ねします。これから、何人かの方の名前を言いますから、知っている人は手を上げて下さい。

米田 富（よねだ とみ）さん。松田奈津子（まつだ なつこ）さん。川西繁子（かわにし しげこ）さん。鈴木康友（すずき やすとも）さん。福山純平（ふくやま じゅんぺい）さん。原田龍二（はらだ りょうじ）さん。原田龍二さんは、原田龍二先生と言った方が分かり安いかな。

さて、この方々は、何をした方たちでしょう。

実は、この方々は、五條に関係のある方々で、こんきパワーを輝かせた人達なんです。

原田さんは、皆さんに「好きなこと、できるようにになりたいことを見つけて下さい。」と、以前にお話をして下さいました。原田さんは、こんきパワーを輝かせて、何ができるようになったのですか。

C:「ピアノです。」

そうでしたね。ピアノを誰にも習わずに、自分で練習を重ねて、素敵な演奏を聴かせて下さいました。こんきパワーが輝きました。



福山さんは、五條小学校の卒業生です。少年野球に入っていて、将来の夢は、「プロ野球選手になる。」と言っていました。私も福山さんが小学生の時、一緒に生活をしていて、がんばっている姿をよく見ました。福山さんは、その後もずっと野球を続け、高校2年生の夏に甲子園に出場しました。私は、テレビの前で一生懸命応援をしました。今は、社会人野球といって、仕事をしながら野球を続けています。そして、プロ野球選手を今も目指しておられます。

（裏につづく）

鈴木康友さんは、五條小、五條中卒業の方で、プロ野球選手になられました。皆さんも知っている鍵谷先生と同級生だそうです。今は現役ではありませんが、野球を教える仕事をされたり、夢に近づくために努力を続けられたお話を皆さんに伝える仕事をされています。学校のクラブ活動を終わった後でも、吉野川の堤防で自主練習をしていた話を聞かせて頂いたことがあります。

松田奈津子さん、川西繁子さんは、お二人とも水泳の選手としてオリンピック大会に出場されました。川西さんは、五條高校を卒業され、大学生の時にメキシコオリンピックに、松田さんは、五條高校に通っている時に東京オリンピックに出場されました。

そのころ、五條は「水泳王国五條」と呼ばれるほど、水泳が盛んで毎日練習を続けられていたそうです。

米田 富さんは、男の方です。米田さんを紹介する前に、5・6年生の皆さんは西光万吉という人を知っていますよね。米田 富さんは、西光さんと一緒に誰もが心も体も元気に生活できることを願って、人権を守るために活動をされました。五條4丁目には、米田さんに関する石碑もあります。

この方々は、自分の夢に近づくために、こつこつ努力を続けられました。こんきパワーを輝かせたのです。五條には素敵な先輩がいて下さいますね。

さて、皆さんは今どんなことを続けてがんばっていますか。友だちが続けてがんばっていることはどんなことですか。皆さんが続けていることを集めて、自分のこんきパワーを輝かせましょう。

さて、43日間の夏休みがもうすぐそこまでとなりました。長い休みは、そのパワーに磨きをかける絶好の機会です。楽しい夏休みの計画の中に、ふだんできないことやじっくりと時間をかけてできることなど、家族で話し合っ、充実した43日間を過ごしてください。保護者の皆様の後押しをよろしくお願いいたします。

